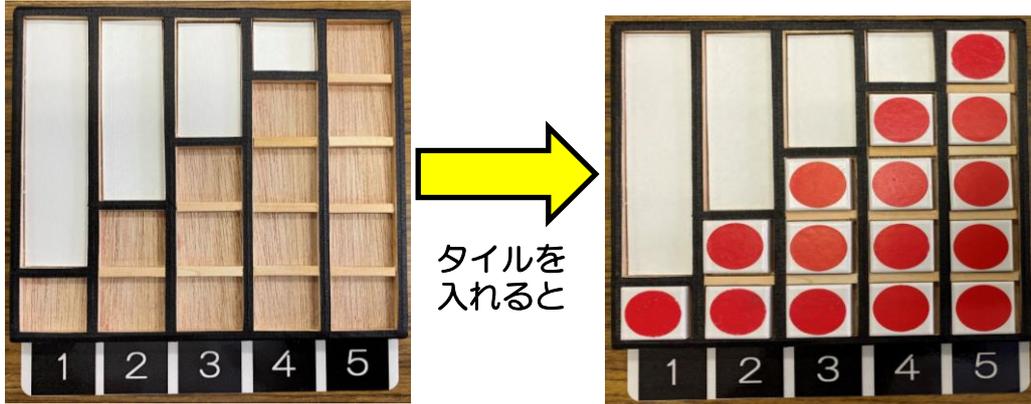


教材紹介カード		教科等	算数
教材名	数系列板	部門	視覚 障害教育部門
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・数量や順序の基礎的な概念を養う。 ・半具体の操作を通して、数字と数量の関係に気付く。 ・下から上に積み上げることで、数の系列を意識付ける。 		
写真			
指導内容 ・ 指導方法	<p>①左から右(1から5)の順に、下から上へタイルを入れる。</p> <p>②数唱をしながら、指差してタイルの数を数える。 例 下から「1・2・3」と数え、「全部で”3”」と確認する。</p> <p>③タイルの数量と数字に注目を促し、それらが「同じ」であることを確認する。 例 「これ(タイル)とこれ(数字)は同じ」と確認する。</p>		
特徴 ・ 留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・タイルは2.2センチ四方であり、児童が操作しやすい大きさ及び軽さである。 ・数量と数字の関係に気付きやすいように、板の下に数字を示している。 ・数字が小さいため、見やすいように黒背景に白字を用いている。 ・操作時に見やすく分かりやすいように、タイルには赤い丸シールを貼っている。 		
材料・製作 上 のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・細かく切った木の板を貼り付けて、タイルの大きさに合わせて枠を作成した。 ・タイルを入れやすいように、かつタイルが同じ向きで入るように、それぞれの枠には少しあそびをもたせている。 ・タイルを入れない部分が分かりやすいように、該当箇所には白い画用紙を敷き詰めている。 ・下から上の流れなどが分かりやすいように、数量の仕切りや数の上限部分には、黒いテープを貼っている。 		